



学生生活と学生支援について

2025年4月

広島市立大学 情報科学部
学生委員会

学生委員会とは？

学生の「生活」に関することを扱う、教員の委員会

学生委員は、以下のようなことを担当

- 奨学金に関するルール決定や学内審査
- 学生の表彰に関する審査
- 休学や退学の相談
- 新入生保護者説明会
- 学生の不祥事（犯罪等）の対応
など

チューターの先生とも連絡を取り合いながら、サポートします

説明内容

- 心と身体をサポート
- 奨学金制度等
- 特待生制度
- 留学
- チューター制度
- 学生生活の諸注意



本学ホームページのキャンパスライフ
<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/student/>

心と身体をサポート

■ 心と身体相談センター

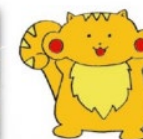
□ **保健室**：ケガや病気に対する応急措置、健康に関する相談

□ **相談室**：悩みや心配事の相談、「自分探し」のお手伝いも。

- 常勤の臨床心理士が対応
- 学生生活に関する配慮希望申請



お悩み投稿&掲示板
りっすんポストの設置



公式キャラクター
りっすん

■ いちピア（いちだいピア・サポート活動）

□ 学生による学生のサポート

感染症にかかった場合の授業の出席について

- 学生が**学校感染症**にかかった場合は、医師の診断に基づき登校停止（この間の授業は出席扱い）とします。
- 登校停止の期間は、医師に治癒(ちゆ)したと診断されるまでとし、その治癒(ちゆ)証明書（又は診断書）に基づき処置します。

«感染症にかかった場合の対応»

- 寒気や高熱などで通学ができない状態
 - 病院に行きましょう**
 - 診断の結果 **<インフルエンザ・コロナ>**とわかった時は、授業上の配慮を受けるために「**感染症罹患証明書**」を医師に書いてもらうこと
 - 診断の結果、その他の**学校感染症**とわかった時は以下の対応
 1. 医師に治癒(ちゆ)したと診断されるまで登校停止（この間の授業は出席扱い）です。
 2. 教務・学部運営室教務グループ(又は保健室)とチューター(指導教員、担任)に、学校感染症のため欠席する旨を電話等で連絡します。
 3. 治癒(ちゆ)して通学可能になったら速やかに治癒(ちゆ)証明書(注)（又は診断書）を教務・学部運営室教務グループに持参するとともに、チューター(指導教員、担任)と欠席した授業担当教員に提示してください。

感染症罹患証明書について

- 感染症（新型コロナウイルス及び季節性インフルエンザ）陽性になった場合の授業上の配慮についての手続き方法
 - （１）感染症が疑われる症状がある場合，医療機関を受診
 - ※受診の際は本学の「感染症罹患証明書」を印刷して持参
 - ※上記様式を持参できず用意できていない場合は，保健室へ相談
 - （２）医師の指示に従い療養（出席停止期間）
 - ※医療機関から指示のあった出席停止期間を超えて療養が必要な場合は，新たに「感染症罹患証明書」を持参の上，医療機関を再受診
 - （３）出席停止期間終了後に登校再開
 - ※「感染症罹患証明書」を保健室へ持参して確認印を受ける（登校再開日から原則として7日以内）
 - ※確認印を押印したものを各授業担当教員へ提示
 - ※確認印がない場合は授業上の配慮が受けられない場合があるので注意すること

ご担当医各位

感染症（新型コロナウイルス及び季節性インフルエンザ）罹患証明書 ご記入について（依頼）

感染症（新型コロナウイルス及び季節性インフルエンザ）に罹患しました本学学生について、下記証明書にご記入くださいますようお願い申し上げます。

※学生には受診時にこの証明書を持参するよう指導しています。

広島市立大学 心と身体の相談センター

TEL：082-830-1510

感染症（新型コロナウイルス及び季節性インフルエンザ）罹患証明書

発行日 年 月 日

1. 氏名： 学籍番号（学生本人記入）：

上記の者は、下記の学校感染症を診断しましたので、報告します。

2. 疾患名（該当欄にレ点を付けて下さい。）

疾患名	出席停止期間
☐ 新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日経過するまで
☐ 季節性インフルエンザ ☐ A型 ☐ B型 ☐ 不明	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで

3. 出席停止期間

上記疾患により、下記の期間の出席停止が妥当と考えます。

月	日	～	月	日
---	---	---	---	---

医療機関名

医師名 (署名または記名押印)

心と身体の相談センター保健室確認欄

(登校再開後、保健室に持参して確認印押印後に各授業担当教員へ提示してください。)

日付 確認者

奨学金制度等

- 日本**学生支援機構**の奨学金
 - **貸与型奨学金**・・・卒業後、**返還**の義務あり
 - 第一種奨学金（**無利子貸与**）
 - 第二種奨学金（**有利子貸与**）
 - **給付奨学金**（家計急変に対応する新制度）
 - 特に優れた業績による**返還免除**（大学院、全額・半額）
 - 大学院進学前の段階で申込可能な**返還免除内定制度**
- 地方公共団体及び民間奨学団体の奨学金（臨時募集等の通知があった場合、その都度掲示）
- 授業料**免除・減免**制度

- 情報科学部学生
(210名)の約3割が進学
- 奨学金返還免除制度
貸与終了時に申請
全額(約**200万**)、半額(約**100万**)
 - ・2023修了生:全免3名, 半免3名
 - ・2022修了生:全免3名, 半免4名
- 返還免除内定制度
大学院進学前に申請

※大学HPにより案内

授業料の減免

- ◆高等教育の修学支援新制度による授業料減免
(原則として給付奨学金とセットにした制度)
- ◆本学独自の制度による授業料減免
(主な対象は留学生・大学院生)

※大学HPといちぽるにより案内（期限等を確認すること）

申請場所：本部棟 1 階 学生支援室 学生支援グループ

※学期ごとに申請手続きが必要

※結果が判明するまでは授業料を納付しないこと

授業料の徴収猶予

- 授業料の納付期限を延期

- 前期納付期限：4月下旬 → 6月下旬までに延期
(期限等は大学HPにて確認すること)

- 申請場所：本部棟 1 階 学生支援室 学生支援グループ

※大学HPといちぽるにより案内

※学期ごとに申請手続きが必要

※結果が判明するまでは授業料を納付しないこと

特待生制度

- **成績優秀**で模範となる学生に奨学金を給付（年額**20万円**）
- 対象：2年次以上の学部学生
- 選考：前年度の成績及び修学状況等により選考
（給付人数は学部定員等に応じて配分）

	2年生	3年生	4年生
情報科学部	4名	4名	4名

2024年度情報科学部特待生



奨学金制度等の掲載場所

大学HP：お知らせ→学内向け

The screenshot shows the Hiroshima City University website. A yellow starburst callout on the right contains the text: **4/2に授業料・奨学金案内を掲載予定**. A red box highlights the '学内向け' (In-Campus) link in the navigation menu. Another red box highlights a news item titled '2024年度前期 本学独自の授業料減免・徴収猶予について' (2024 Academic Year First Semester: About the University's Unique Tuition Fee Waiver/Deferral). A third red box highlights the '学内向け' (In-Campus) label for this news item.

三つのひかり 未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University

受験生 | 在学生 | 卒業生 | 一般・企業 | 学内限定情報

産学連携・地域共創
公開講座
学生による広報活動
広島市立大学 開学 100 年

お知らせ

お知らせ一覧

すべて | ニュース | 入試 | イベント | メディア・受賞 | 展覧会 | **学内向け**

学内向け 2024年2月29日
2024年度前期 本学独自の授業料減免・徴収猶予について

学内向け 2024年2月9日
大学事務局窓口の取扱時間について

大学HP：在学生→教育・学生生活



3つのひかり 未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University

受験生 | **在学生** | 卒業生 | 一般・企業 | 学内限定情報

アクセス | お問い合わせ | Language | 検索

MENU

教育・学生生活

履修情報

- ▶ 学年暦・授業カレンダー
- ▶ シラバス
- ▶ 学修の手引き
- ▶ 大学院履修案内
- ▶ 履修登録関係資料
- ▶ 学生の学習指導・支援体制について

授業情報

- ▶ パソコン貸出
- ▶ 時間割・集中講義日程について
- ▶ 自然災害や交通機関の運休時における授業の取扱い
- ▶ 感染症にかかった場合の授業の出席について
- ▶ HIROSHIMA and PEACE
- ▶ 情報科学研究科 自主プロジェクト研究・プロジェクト演習について
- ▶ 「造形応用研究Ⅰ・Ⅱ」（芸術学部専門基礎科目）について
- ▶ 「造形応用特別研究」（芸術学研究科

卒業・修了情報

- ▶ 卒業又は修了の認定に当たっての基準
- ▶ 修士論文・博士学位論文 申請様式について

課外活動

- ▶ クラブ・サークル情報
- ▶ 課外活動団体へのお知らせ
- ▶ 課外活動用品貸出・施設利用について
- ▶ 広島市立大学塾
- ▶ 大学祭実行委員会
- ▶ いちピア
- ▶ 知のトライアスロン
- ▶ 市大生チャレンジ事業
- ▶ ボランティア
- ▶ 学生表彰

学費・奨学金

- ▶ 授業料・授業料減免
- ▶ 奨学金
- ▶ 特待生制度

生活支援

- ▶ 各種手続き
- ▶ 食堂・売店・ATM
- ▶ アルバイト
- ▶ 学生寮・アパート情報
- ▶ 学内で自習できる場所
- ▶ 美術館キャンパスメンバーズ
- ▶ 学生教育研究災害傷害保険（学研災）
- ▶ 後援会助成事業

相談窓口

- ▶ 心と身体の相談センター（保健室・相談室・障害のある学生への支援）
- ▶ ハラスメント相談室
- ▶ 法律相談
- ▶ 急病・事故等の連絡体制

留学

■ 海外交流プログラム

- マレーシア、サンフランシスコ、シンガポールへ1週間～10日間
- 海外初心者向け（ホームステイや現地学生との交流）

■ 短期語学留学（単位取得可）

- 中国、韓国、フランス、ロシア、ハワイへ2週間～1ヶ月間
- 全学共通系科目・総合科目・国際交流演習、の単位として認定

■ 海外学術交流協定大学への学生派遣（交換留学）

- 海外20大学（米1、加2、仏2、独4、中4、韓3、マレーシア1、タイ1、台湾1、コスタリカ1）
- 派遣先での取得単位を本学の単位として認定
- 留学期間は半年、あるいは1年
- ハノーバー専科大学とのダブルディグリー制度（大学院）
- 圏域に応じた航空運賃助成（3割～半額程度）
- 留学前準備としての語学研修助成（上限2万円）

助成金
制度あり



チュータ制度

チュータ（**若手**教員により**個別**指導）制度：

- 学科配属前：A～Lの12クラス毎に2名
- 学科配属後：各学科教員2名



学生の勉強と生活を手厚く支援

◆ **勉強**に関して

- 履修登録等に関するアドバイス
- 授業に関する困りごと相談
- 単位取得状況を確認しアドバイス
- 長期欠席等の学生に対する働きかけ
- 休学や退学の相談
- 大学院進学相談

◆ 学生**生活**全般に関して

- 新入学生学部ガイダンス
- クラブ・友人関係に関する相談
- ハラスメント相談室の紹介
- 事故・不祥事等の相談
- そのほか困った事よろず相談

学生生活について

- 大学生生活には、いろいろな危険や誘惑が潜んでいます



飲酒・喫煙、薬物乱用



悪徳商法、
宗教の執拗な勧誘



自動車・バイク事故

大学生になることで

- ・ 開放感で、自己管理が出来なくなる学生が多い
- ・ 自己判断の機会が増え、つけ込まれやすい

成績不良者によくある例

成績不良の原因

- 夜遅くまでアルバイトや、サークル仲間との遊びで夜が遅い
- 下宿生活を始めたので、生活習慣に注意をする人がいない
- 自宅通学だけど、親は自分よりも先に仕事に出るので、大学に行かなくても分からない

その後の悪い流れ

- 朝、起きられない → 授業欠席・遅刻 → 多くの単位を落とす
→ 留年・退学
- 家を出るのが面倒くさい → ひきこもり → 授業欠席
→ 単位落としまくり → 留年・退学

大学生活をうまく進めるには「自己管理」!!

大学生生活で、役に立つこと

■ 授業で「良い成績」をおさめよう

- **就職**に非常に大きい影響があります。トントン拍子に内定をいくつも取る学生がいる一方で、全然内定がもらえない学生も
- **希望の学科や講座**に行ける可能性が高まります。 **大学院推薦**の可能性もあり
- **授業料減免**や**奨学金返済免除**が受けやすくなります
- なにより、将来の役に立ちます。 **資格取得**に必要な知識も多い

■ 良い課外活動をしよう（いろいろな経験を積もう）

- 「一緒に頑張る」友達をたくさん作りましょう
- サークルや学祭などでの経験は、就職にも役に立ちます
 - 例：学祭での出展・・・計画（人集め、企画、討論）、
実行（仕入れ、シフト、販売、トラブル対応）、
管理（衛生管理、金銭の管理、利益を出す）など
企業で求められることばかり

■ 適度に他者の助けを借りよう

- 友達や教員（チューター、学生委員）に**相談**しましょう
- 授業料減免制度や奨学金などの**制度を活用**しましょう

その他の連絡事項や諸注意

1. 休学、退学の相談
2. 法律相談
3. 急病・事故等の連絡
4. ハラスメント
5. アルバイトの自己管理
6. 自動車通学における注意
7. 集会、掲示、勝手な印刷物配布
8. 喫煙
9. 薬物乱用

休学・退学の相談

■ 休学、退学の相談

- **まず、チューターに相談**する
- 本当に退学が問題解決になるかを考える
 - 退学の場合、将来の人生をどうするかが問題になる
 - 学歴は、時として人生を変えてしまう
- 本当に休学が問題解決になるかを考える
 - 休学の目的が何かが問題になる
 - 説得性のある休学以外は就職に不利になる

法律相談・事故・ハラスメント

■ 法律相談

- 悪徳商法に対しては、自分一人に対応しようとするしない
→ チューターまたは学生委員に相談する

■ 急病・事故等の連絡

- 大学近辺での学生の事故が増加している
- 大学(学生支援)への連絡を忘れない

■ ハラスメント（いやがらせ）への対応

- 一人で悩まずに、ハラスメント相談員、相談室に相談
- 様々な形態のハラスメントがある

アルバイトの管理，通学時の注意

■ アルバイトの自己管理

- アルバイトのし過ぎは、人生を変えてしまう
- アルバイトに追われて単位を落とすのは、本末転倒
- 留年・休学・退学の原因になる例は多い
- 授業料の減免や奨学金の制度を理解し、適切に利用する

■ 自動車、バイク通学における注意

- 免許取得直後の交通事故に注意する
- 注意していても交通事故は起きる
- 交通事故は、その場で解決しようとするしない
- 交通事故は、必ず警察へ連絡し、記録を残す
- 大学へも必ず報告する

痴漢が出没しています

- ・ 夜間は単独での下校やバス停での待機を避ける
- ・ 不審者に遭遇したら、すぐにその場で110番する





広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」

R4.2.1スタート

さらに

使いやすくなりました！

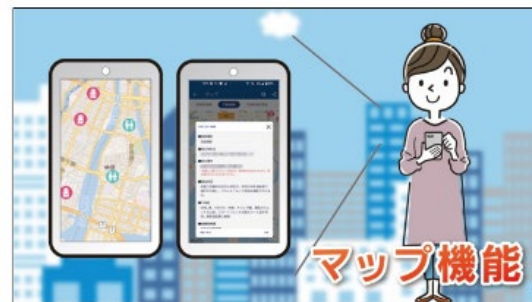
約113,000ダウンロード
(令和7年1月末現在)

広島県警察

スマホであなただけに“オトモ”する

広島県警察
安全安心アプリ

オトモポリス



喫煙に関する注意，犯罪行為等

■ 集会、掲示、勝手な印刷物配布

- 必ず、事前に届け出ること
- 事前届け後の承認がないものは学則違反である
- 宗教等の執拗な勧誘もあるので、注意する

■ 喫煙

- 大学敷地内完全禁煙

■ 薬物乱用、犯罪行為

- 広島大学でも逮捕者が出ている
- 法的な処分の他に、大学からも処分がある

問題は「つい、この程度なら・・・」で始まる

心身ともに健康な学生生活を！

■ 体はもちろん、心の健康を大事に！

- 誰でも、落ち込むときはあります。「脳の疲れ」のようなものです
- 相談するだけで、楽になる。自分で自分を追い詰めない

■ 追われる学生生活でなく、追う学生生活を

- ついだらだらしてしまうのではなく、勉強も、サークルも積極的に
- 学生の悩みには、後悔も多い。「本当の僕なら、もっと時間を活用して、ちゃんとできたはずなのに…」

■ 不真面目は、格好良くありません

- 真面目で明るい、人に好感をもたれるような人物を目指しましょう

大学生が「遊んでいて良い」時代はとくに過ぎていきます。

大学時代の生活が、これからの皆さんの人生に大きく影響します！